



愛知工業大学の「社会人防災マイスター養成講座」の履修生のみなさんに、中部技術事務所保有の災害対策用機械の見学・体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みを知っていただきました。
修了後は企業や地域で防災力向上のために活動されるみなさんにとって今回の経験が参考になれば幸いです。

- 日時 令和6年5月21日(火) 13:30~16:00
- 場所 中部技術事務所構内及びDXセンター(名古屋市東区大幸南1-1-15)
- 見学者 愛知工業大学 社会人防災マイスター養成講座 履修生4名、学生3名、大学関係者3名、企業防災ネットワーク「あいぼう会」会員3名
- 内容 待機支援車・衛星通信車の見学、対策本部車・排水ポンプ車(30m³級)・照明車(10m級・20m級)・無人化施工バックホウの遠隔操作体験

排水ポンプ車の実排水運転操作体験

バックホウの遠隔操作体験

対策本部車の格納体験

(上) 照明車(20m級)
(右) 照明車(10m級)
操作体験

待機支援車の見学

こんなことも
見学・体験

遠隔臨場体験

AR(拡張現実)体験

3次元モデル作成技術の紹介

VR(仮想現実)体験

